

令和4年 5月 20日

瀬戸内市議会議長

廣田 均 様

瀬戸内市議会議員 木下公文



政務活動費研修報告書

政務活動費を使用して、次のとおり研修活動をしましたので、その結果を報告します。

期間	令和 4年 5月 12日 ~ 令和 4年 5月 13日
研修会名	全国地方議会サミット2022
開催場所	早稲田大学大隈講堂
研修目的・内容	基調講演『チーム議会で取り組む「自己決定・自己責任」の地方自治 12日 パネルディスカッション『議会と住民の関係について』 13日 講演『いまこそ問われる！ 地方自治と議会の役割』
所感	新型コロナウイルス感染症により議会機能が停止する例があり、また災害時などに議場に行けなくなった場合にオンラインで開催する必要性があると感じています。実際に他の自治体ではオンラインでの試みを実施して検証をするなどしているので、本市でもいざとなった時の為に用意しておくべきだと考えます。 ただ、常にオンラインで開催は課題も多く、今後議論をしっかりと深めていく必要があります。 検証中の例で、委員会では、360度カメラを使って現地調査をしている所を議員全員で見ると言う新しい取り組みにも凄く興味が湧く内容でした。他の自治体での取り組みも参考にしながら、瀬戸内市に取り入れて行けたらと思います。

